

ボランティアセンター通信

発行：社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会



今年も梅雨の季節がやってきました。すっきりしないお天気の日が続いています。梅雨の晴れ間には真夏のように暑い日もありますので、ボランティア活動中も、熱中症にならないよう水分補給をしっかりと十分お気をつけください。今回は、今年度から新しくできた地域共生推進グループの職員をご紹介します。新たな職員も加わり、皆様のボランティア活動や社会貢献活動をサポートさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします！

ボランティアさん活動紹介



今回はボランティアグループ「うりずんの風」さんをご紹介します！

ボランティアグループ「うりずんの風」さん



Q.ボランティア活動内容、活動をはじめたきっかけについて教えてください。

市内高齢者施設や市内各地区の高齢者サロンを訪問し、沖縄の音楽を歌と三線により披露しています。また、自治会など地域の催しに参加し、沖縄の音楽を通じて交流を深めています。かつて、現メンバー8名が同じ三線教室に在籍していた頃は、たまに自治会など地域の催しに参加する程度で、「もう少し演奏の場を増やせないか」という思いを持ち始めたことが、きっかけかも知れません。当初はボランティア活動の何たるかもわからないまま、団体に登録し、活動がスタートした感じです。



Q.ボランティア活動において大切にしていることは何ですか？

童謡など施設等の利用者も参加できる曲目を選び一緒に歌ったり、三線や太鼓に合わせ沖縄の伝統的な踊り、カチャーシーを楽しめるような演奏プログラムを組んでいます。沖縄の音楽を少しでも知ってもらえるよう楽器の説明などを必ず入れています。メンバーの負担を考慮し、出演回数を年間6～7回程度に留め、目安として3名以上が参加できそうな時のみご依頼をお受けしています。



ボランティア活動の様子

Q.ボランティア通信をご覧になっている方へ一言お願いします

メンバーの多くは仕事を持っており、平日ですと3名以上のメンバーが集められないことがありご依頼を受けられない場合があります。

地域共生推進グループ 職員紹介

令和6年度より鈴鹿市ボランティアセンター通信の発行は、企画総務課 地域共生推進グループが担当しています。お気軽にお声がけください！

よろしく
おねがいます！



『ボランティア保険』 窓口受付時間のお知らせ

「ボランティア活動保険」等の保険手続きの窓口受付時間についてご案内します。

【保険手続き窓口受付時間】

月曜日から金曜日
8:30～17:15
※土日祝・年末年始を除く

【お問い合わせ先】
鈴鹿市社会福祉協議会
地域共生推進G

TEL: 059-373-5750
FAX: 059-382-7330





能登半島地震 ご支援についてのお知らせ

令和6年1月に発生した能登半島地震も半年が経ちました。鈴鹿市社会福祉協議会では、街頭募金や館内での募金箱の設置等を行い、復興支援に向けた取り組みを行っています。今回はボランティアの皆様から多く問い合わせがあった件についてお知らせいたします。皆様の温かいご支援が復興へと繋がります。これからもご支援をよろしくお願いいたします。

Q. 能登半島地震のボランティアとして活動したい

ボランティア活動には必ず事前登録を行ってください。(ボランティア事前登録 - 令和6年(2024年)能登半島地震・石川県災害ボランティア情報特設サイト(jimdofree.com))

登録後、ボランティアセンターからの活動日調整に関するご案内(メール)をお待ちください。

また、活動日までに必ずボランティア保険に加入して、活動当日は案内された場所に集合してください。

Q. 物資を送りたい

災害義援物資については、企業・団体からのまとまった規模の義援物資のご提供を専用ページから受け付けています。仕分け等の手間を考慮し、個人からの提供は受け付けません。義援金等についてご検討いただければ幸いです。現地への直接の搬入は、交通渋滞等により救命活動等の妨げとなる場合がありますので、くれぐれもご遠慮ください。

Q. 年齢制限について

中学生は保護者(親、引率教員など)同伴の場合、参加可とします。小学生以下の参加はできません。

読売光と愛の事業団「2024年度 子ども育成支援事業」助成金について

【趣 旨】 子どもの貧困が社会問題と言われる中、日本で暮らす子どもたちがその環境などに左右されずに、健全に育つように支援活動をされている団体に資金助成します。

【助成対象】 将来の担い手である子どもの健全な育成に向けて、支援活動を過去3年以上にわたって続けている団体で、その内容が社会のニーズに応じていて、計画に実現性があるものを対象とします。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| (例)・貧困家庭の子どもや親に対する支援 | ・貧困家庭の子どもの学習支援 |
| ・子ども食堂など子どもの居場所づくり | ・不登校や引きこもりの保護者に対する支援 |
| ・啓発やボランティア養成 | ・絵本などの読み聞かせ活動 |
| ・児童養護施設退所後の若者支援 | |

【助成内容】 1団体につき50万円を上限とし、総額600万円の助成を予定。法人格の有無は問いません。職員給与などの人件費は申請額の30%以内で認めます。

【応募方法】 所定の申請書および所定の資料を事業団にご郵送ください。

※ 申請書は「読売光と愛の事業団」ホームページからダウンロードできます。

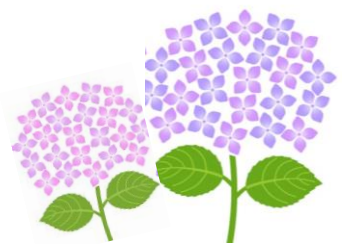
【締め切り】 2024年7月5日(金)必着

【応募先】 読売光と愛の事業団・子ども育成支援係

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞東京本社内

TEL 03-3217-3473 FAX03-3217-3474 メール hikari-ai@yomiuri.com

ホームページ <https://www.yomiuri-hikari.or.jp>



ボランティアに関する最新の情報や、ボランティアグループの活動紹介、ボランティアセンター事業の紹介等を随時更新しています!

◆鈴鹿市ボランティアセンターホームページ

www.suzuka-shakyo.or.jp/volunteer

◆鈴鹿市ボランティアセンター LINE公式アカウント

ご登録は右記のQRコードから、もしくは「@066vrlhh」でID検索してください。



ボランティアさんのお手伝いが必要な団体さんはぜひご一報ください。ボランティア通信に掲載させていただきます。(※掲載枠には数に限りがございますのでご了承ください。)

また、ボランティアさん活動紹介コーナーに掲載させていただけるボランティアさんもぜひご一報ください♪

◇ボランティア活動、ボランティア通信へのお問合せ、申し込みは…

〒513-0801

鈴鹿市神戸地子町383-1 TEL(059)373-5750/FAX(059)382-7330

E-mail : s.syakyo@suzuka-shakyo.or.jp 担当: 加藤・桶谷

* お問合わせは月曜日～金曜日<8:30～17:15>にお願いします。

